



# 王子ヶ浜

新宮市立王子ヶ浜小学校

<http://www.net-kumano.com/shingu/oujigahama/>



## 童謡「ぞうさん」

「ぞうさん」の歌は皆さんご存じだと思います。だれもが口ずさむことのできる有名な歌ではないでしょうか。

作詞は、「まど・みちお」さんで、昭和 23 年につくられたそうです。曲は昭和 28 年に團伊玖磨さんが作曲し、NHK ラジオで放送されたそうです。

1 番の「ぞうさん ぞうさん お鼻が長いのね」は誰が誰に言っている言葉でしょうか。おそらく森の中で、猿だかキリンだかが子象に向かって言っている言葉です。「お鼻が長いのね」は「おまえの鼻は長くて変だぞ」という意味です。つまりいじめている言葉だと言えます。ところが子象は「そうよ母さんも長いのよ」と言い返します。けっして、「お前だってお尻が赤くて変だぞ」とか「首が長いじゃないか」とは言い返しません。鼻が長いことに誇りをもっているのだと思います。

そう言い返された猿だかキリンだかは、はっとしたんでしょうね。言葉ががらっと変わります。「ぞうさん ぞうさん 誰が好きなの」すると子象は「あのね母さんが好きなのよ」と返します。たったこれだけのやりとりのなかに、母親への愛情に裏打ちされた子象の強さが表現されていると思います。

いじめの根源には、自分と違うものを排除しようとする気持ちがあるのではないのでしょうか。違いを認め合い、一人一人が自己肯定感をもって、生き生きと活躍できる子ども集団をつくりあげたいと思います。

## 夢先生(ユメセン)

去る 6 日 (月)、フィギュアスケートで活躍された小塚崇彦さんが来校されました。公益財団法人日本サッカー協会の「JFA こころのプロジェクト」ユメセンで、5 年生に特別授業をしてくださいました。

前半は体育館で、ゲームをしながらチームワークの大切さを教えてくれました。後半は教室で、小さい頃の夢「世界選手権で活躍する」や現在の夢「みんなを笑顔にする」ことをフィギュアスケートの人生を振り返りながら、子ども達にお話してくださいました。

最後に、一人一人が自分の夢について書きました。子ども達にとっては夢のような時間だったと思います。



## ふじだなりレー

去る 1 日 (水)、秋晴れの天候の下、ふじだなりレーを開催しました。

旧蓬萊小学校の伝統行事を王子ヶ浜小学校でも継続して取り組んでいます。

リレーを通して、体力の向上を図るとともにバトンをつなぐチームワークについても学んでほしいという目的です。

また、運営に関しても、体育委員会や児童会の子ども達が一生懸命頑張ってくれました。

「ふじだなりレー」が王子ヶ浜小学校の伝統行事になりつつあります。

## 学校開放

たくさんの方の保護者の皆様にご来校いただきました。ありがとうございました。

